

有限会社大橋量器

所在地：岐阜県大垣市 設立：2005年 資本金：300万円 従業員数：38人
事業概要：木製枡、計量器、木製食器、木の器の製造・販売、masu cafeの運営



代表取締役
大橋 博行

インターン生や副業・兼業、プロボノ人材を活用 新事業展開を加速

取組の内容

- 大手企業社員が中小企業のプロジェクトに期間限定で取り組む越境研修プログラムに参画したことをきっかけに外部人材の活用に取り組む。
- 枡を用いた内装材開発は社長の夢であったが、業界が異なるため自社だけで事業を進めるのは難しく、外部人材を活用してプロジェクトを始動。業界の常識にとらわれない発想を得るため、公務員や会計士など異業種の人材を積極的に受け入れ、営業資料作成やコンセプト整理、初期案件づくりまでを短期間で進めた。
- その後も、デザイナーや大手企業の社員、プロボノ人材など多様な人材と協働し、海外向けPRや観光プログラム、環境教育と連動した商品企画など、枡の新たな価値創出に挑戦している。
- プロジェクトに参加することで外部人材が同社に興味や愛着を持つきっかけとなり、プロジェクト終了後も兼業として関わり続けてくれるなど、継続的な外部人材活用に繋がっている。
- また、インターン生を受け入れ、やる気のある学生と一緒に事業を進めることで、日々の仕事に追われてできなかった事業に取り組むことができた。

取組の効果

- これまでは社長1人で営業を行っていたが、外部人材を受け入れることで、営業チームが8名まで増加。取り組みたいと思っていた新事業展開等が加速した。
- 副業・兼業人材やプロボノ人材とともに事業を進めることで、社内のプロジェクトリーダーが成長。意見や相談が活発になり、能動的に動けるようになった。
- 若手が挑戦できる環境や組織風土ができたことで、毎年新卒社員を採用できている。